

Dell P2721Q モニター ユーザーガイド

モニターモデル: P2721Q
規制モデル: P2721Qf



- 注記:注記は、コンピュータをより効果的に使用するために役立つ重要な情報を示します。
- △注意:注意は、指示に従わない場合、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示しています。
- ⚠危険:危険は、物的損害、人身傷害、または死亡の可能性を示します。

Copyright © 2020 Dell Inc. およびその子会社。無断転用禁止。Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。他の商標は、それぞれの所有者の商標です。

2020 - 12

Rev. A01

内容

ご使用のモニターについて	6
パッケージ内容	6
製品の特徴	8
部品とコントロールの識別	9
正面図.....	9
背面図.....	10
側面図.....	10
底面図.....	11
モニター仕様.....	12
解像度仕様	13
対応ビデオモード	13
プリセット表示モード	14
電気仕様.....	15
物理特性.....	16
環境特性.....	17
ピンアサイン	18
プラグアンドプレイ機能.....	21
ユニバーサルシリアルバス(USB)インタフェース	21
SuperSpeed USB 5Gbps (USB 3.2 Gen1)	21
USB 2.0	21
USB 3.2 Gen1 (5Gbps)ダウンストリームポート.....	22
USB 2.0ダウンストリームポート.....	23
LCDモニター品質とピクセルポリシー	23



メンテナンスガイドライン	24
モニターの清掃	24
モニターの設定	25
スタンドの取り付け	25
モニターの接続	28
HDMIケーブル(オプション)の接続	28
DisplayPort(DisplayPort to DisplayPort)ケーブルの接続	29
USB Type-Cケーブル(C to C)の接続	29
USB Type-Cケーブル(C to A)の接続	30
ケーブルの整理	30
モニタースタンドの取り外し	31
VESAウォール取り付け(オプション)	32
モニターの操作	33
モニターの電源をオン	33
バックパネルの操作方法	33
バックパネルボタン	35
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用	36
メニューシステムへのアクセス	36
OSD警告メッセージ	48
最大解像度の設定	52
チルト、スイベル、垂直延長の使用	53
チルト、スイベル	53
垂直延長	53
モニターの回転	54
時計回りに回転させる	54
反時計回りに回転させる	55
システムの回転表示設定の調整	56



トラブルシューティング	57
セルフテスト.....	57
ビルトイン診断	58
共通の問題	59
製品固有問題.....	62
ユニバーサルシリアルバス(USB)特有の問題.....	64
付録.....	65
FCC通知(米国のみ)およびその他の規制情報	65
Dellへのお問い合わせ	65
エネルギー表示と製品情報シート用のEU製品データ ベース.....	65



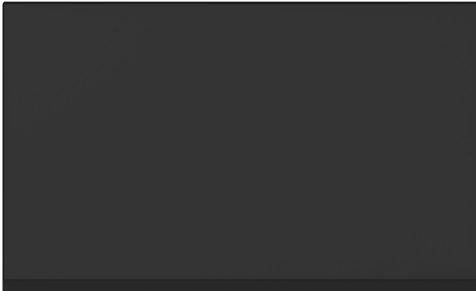


ご使用のモニターについて

パッケージ内容

お使いのモニターには、次の表に示すコンポーネントが同梱されています。いずれかのコンポーネントがない場合は、Dellテクニカルサポートに連絡してください。詳細につきましては、[Dellへのお問い合わせ](#)を参照してください。

注記:一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。国によってはご利用いただけない機能があります。

注記:他のソースから購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに同梱されていたセットアップ手順に従ってください。

	ディスプレイ
	スタンドライザー
	スタンドベース



	<p>電源ケーブル(国によって異なる)</p>
	<p>ディスプレイポートケーブル (DisplayPort to DisplayPort)</p>
	<p>*USB Type-C® to Type-C Gen1 ケーブル(1.8 m)</p>
	<p>USB Type-C to Type-Aケーブル(1.8m)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> • 簡単セットアップガイド • 安全、環境、および規制に関する情報 • ベルクロストラップ

 **注:***USB Type-C®とUSB-C®はUSB Implementers Forumの登録商標です。



製品の特徴

Dell P2721Qモニターは、アクティブマトリクス、薄膜トランジスタ(TFT)、液晶ディスプレイ(LCD)、LEDバックライトを搭載しています。モニターの特徴は以下の通りです。

- 68.47cm(27.0インチ)の視野角(対角線上で測定)。3840 x 2160(16:9)の解像度に加え、低解像度のフルスクリーンにも対応しています。
- 座ったままでも立ったままでも見られる広視野角。
- 色域99%RGB。
- Type-C、DisplayPort、HDMIでデジタル接続。
- チルト、スイベル、高さ、回転の調整機能。
- 着脱可能なスタンドとビデオ電子規格協会(VESA™)の100mmの取り付け穴で、柔軟な取り付けソリューションを提供。
- Type-Cアップストリームポート×1、USBダウンストリームポート×4を装備。
- プラグアンドプレイ機能(システムでサポートされている場合)。
- 簡単なセットアップと画面の最適化のためのオンスクリーンディスプレイ(OSD)調整。
- 電源ボタンとOSDボタンロック。
- セキュリティロックスロット。
- スタンドロック。
- ≤0.5 W (スタンバイモード)。
- ちらつきのない画面で眼の快適さを最適化します。
- シングルUSB Type-Cで、ビデオ信号を受信しながら互換性のあるノートPCに電源(PD 65 W)を供給することができます。

⚠ 危険:モニターからの青色発光による長期的な影響で、眼精疲労やデジタル眼精疲労などの目のダメージを受ける可能性があります。ComfortView機能は、目の快適性を最適化するために、モニターから放射されるブルーライトの量を減らすように設計されています。



部品とコントロールの識別

正面図



背面図



ラベル	説明	目的
1	LEDランプあり	モニターがオンになり、正常に機能している場合は白色に点灯します。モニターがスタンバイ状態の場合は白色に点滅します。
2	電源オン/オフボタン (LEDランプあり)	モニターの電源をオンまたはオフにします。
3	ジョイスティック	OSDメニューの調整に使用します。



背面図



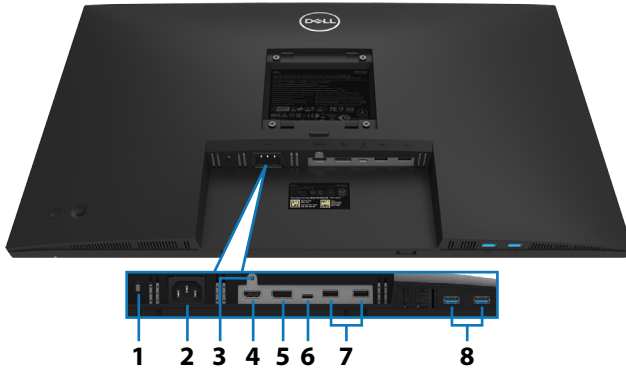
モニタースタンドを使用した背面図

ラベル	説明	目的
1	VESA取り付け穴 (100 mm x 100 mm - 付属のVESAカバー後方)	VESA対応壁掛けキット(100mm×100mm)を使用した壁掛けモニター。
2	規制ラベル	規制承認をリストします。
3	スタンドリリースボタン	モニターからスタンドを外します。
4	バーコード、シリアル番号、サービスタグラベル	技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。
5	ケーブル管理スロット	ケーブルをスロットに差し込んで整理するときに使います。

側面図



底面図



底面図(モニタースタンドなし)

ラベル	説明	目的
1	セキュリティロックスロット	セキュリティロックでモニターを固定します(セキュリティロックは付属していません)。
2	電源コネクタ	電源ケーブル(モニターに同梱)を接続します。
3	スタンドロック	M3 x 6 mmねじを使用して、モニターにスタンドをロックします(ねじは別売です)。
4	HDMIポート	HDMI 2.0ケーブルでパソコンを接続します。
5	DisplayPort	DisplayPortケーブル(モニターに同梱)でパソコンに接続します。
6	USB Type-C	USB Type-Cケーブル(C to C)を使用してコンピュータに接続します。 DP 1.2との交互モードは、最大解像度3840×2160(60Hz)、PD 20 V/3.25 A、15 V/3 A、9 V/3 A、5 V/3 Aをサポートします。 注意: USB Type-C ケーブル (C to C) は USB 2のみサポートし、USB C to A ケーブルはUSB 3.2 Gen1 (5Gbps) をサポートします。
7	USB 2.0ダウンストリームポート×2	USBデバイスを接続します。 注意: このポートを使用するには、モニターに同梱されているUSBケーブルをモニターのUSBアップストリームポートとパソコンに接続する必要があります。
8	高速USB 5Gbps(USB 3.2 Gen1)ダウンストリームポート×2	USBデバイスを接続します。 注意: このポートを使用するには、モニターに同梱されているUSBケーブルをモニターのUSBアップストリームポートとパソコンに接続する必要があります。



モニター仕様

モデル	P2721Q
スクリーンタイプ	UHD TFT LCD
パネルテクノロジー	インプレーンスイッチングテクノロジー
アスペクト比	16:9
表示可能画像	
対角	684.66 mm (26.96インチ)
幅(アクティブエリア)	596.74 mm (23.49インチ)
高さ(アクティブエリア)	335.66 mm (13.21インチ)
総面積	200301.75 mm ² (310.30インチ ²)
ピクセルピッチ	0.1554 mm x 0.1554 mm
ピクセル/インチ(PPI)	163
視野角	178° (垂直) (標準値) 178° (水平) (標準値)
輝度出力	350 cd/m ² (標準値)
コントラスト比	1,000 : 1 (標準値)
表面コート	AGタイプ、3Hハードコート、ヘイズ25
バックライト	白色LEDエッジライトシステム
応答時間 (グレーからグレー)	5 ms (高速) 8 ms (通常)
色深度	10億7000万色
色域	sRGB 99
内蔵デバイス	該当なし
接続性	<ul style="list-style-type: none">• 1x HDMIポートバージョン2.0• 1 x DisplayPortバージョン1.2• 1 x USB Type-C (DisplayPort 1.2との交互モード、USB 3.2 Gen1 (5Gbps)アップストリームポート、65 Wまでの電力供給PD)• 2 x USB 2.0ダウンストリームポート• 2 x USB 5Gbps (USB 3.2 Gen1) ダウンストリームポート



ポーター幅(モニター の端からアクティブエ リアまで)	7.4mm(上部) 7.4mm(左/右) 17.7mm(底部)
調整性	
高さ調節可能なスタン ドチルト スイベル ピボット	150 mm -5°から21° -45°から45° -90°から90°
Dellディスプレイマネ ージャーの互換性	簡単アレンジなどの主な機能
セキュリティ	セキュリティロックスロット(ケーブルロック別売)

解像度仕様

モデル	P2721Q
水平スキャン範囲	15 kHzから135 kHz(自動)
垂直スキャン範囲	24 Hzから86 Hz(自動)
最大プリセット解像度	3840 x 2160、60Hz

対応ビデオモード

モデル	P2721Q
ビデオ表示機能(HDMI/ DP/USB Type-C代替モ ード)	480i、480p、576i、576p、720p、1080i、1080p、21 60p



プリセット表示モード

表示モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性(水平/ 垂直)
VESA、720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA、640 x 480	31.5	59.9	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75	31.5	-/-
VESA、800 x 600	37.9	60.3	40	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75	49.5	+/+
VESA、1024 x 768	48.4	60	65	-/-
VESA、1024 x 768	60	75	78.8	+/+
VESA、1152 x 864	67.5	75	108	+/+
VESA、1280 x 1024	64	60	108	+/+
VESA、1280 x 1024	80	75	135	+/+
VESA、1600 x 900	60	60	108	+/+
VESA、1920 x 1080	67.5	60	148.5	+/+
VESA、2048 x 1280	78.9	59.9	174.3	+/-
VESA、2560 x 1440	88.8	60	241.5	+/-
VESA、3840 x 2160	67.5	30	297	+/-
VESA、3840 x 2160	135	60	594	+/-
VESA、3840 x 2160	133.3	60	533.3	+/-



電気仕様


モデル	P2721Q
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none"> • USB Type-C /DisplayPort、各に600 mV、差動ペアあたり100Ωの入力インピーダンス差動ライン • HDMI 2.0、各差動ライン600mV、差動ペアごとに100Ωの入力インピーダンス • DisplayPort 1.2、各差動ラインに600 mV、差動ペアごとに100 Ωの入力インピーダンス
AC入力電圧/周波数/電流	100 VACから 240 VAC/50 Hz または60 Hz±3 Hz/2.5 A
突入電流	<ul style="list-style-type: none"> • 120 V:30 A (最大) 0°C (コールドスタート) • 240V:60 A (最大) 0°C (コールドスタート)
消費電力	0.20 W (オフモード) ¹ 0.25 W (スタンバイモード) ¹ 21.8 W (オンモード) ¹ 138 W (最大) ² 22W (Pon) ³ 66.7 kWh (TEC) ³

¹ EU 2019/2021とEU 2019/2013の規定内容に従います。

² 輝度とコントラストを最大に設定した状態。

³ Pon: Energy Star 8.0バージョンの定義に準拠した、電源オン時の消費電力です。
TEC: Energy Star 8.0バージョンの定義に準拠した、合計消費電力 (kWh) です。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室性能を反映します。お使いの製品はソフトウェア、コンポーネント、およびご注文された周辺機器によっては性能が同じように発揮できない場合もあり、かかる情報を更新する義務はないものとします。従って、お客様は電氣的許容範囲またはその他の結果についての判断に関してはこの情報を頼りにすべきではありません。正確性または完全性に関する保証は明示的にも黙示的にも行いません。

 注記: 本モニターは、エネルギースターの認証を取得しています。



本製品は、OSDメニューの「工場出荷時リセット」機能によって復元できる工場出荷時設定において、エネルギースターに適合しています。工場出荷時設定を変更したり、他の機能を有効にすると、エネルギースター指定の制限を超える消費電力が増加することがあります。



物理特性

モデル	P2721Q
シグナルケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none">• DP to DP 1.8mケーブル• USB Type-C (C to C) 1.8 m ケーブル• USB Type-C (C to A) 1.8 m ケーブル
注意: Dellのモニターは、モニターに同梱されているビデオケーブルで最適に動作するように設計されています。Dellは、市場の各種ケーブルサプライヤ、これらのケーブルの製造に使用される材料、コネクタの種類、およびプロセスを制御できないため、Dellのモニターに同梱されていないケーブルのビデオ性能を保証いたしません。	
寸法(スタンド含む)	
高さ(延長時)	535.2 mm (21.07インチ)
高さ(圧縮時)	385.2 mm (15.17インチ)
幅	611.6 mm (24.08インチ)
奥行き	185.0 mm (7.28インチ)
寸法(スタンドなし)	
高さ	360.7 mm (14.20インチ)
幅	611.6 mm (24.08インチ)
奥行き	52.1 mm (2.05インチ)
スタンド寸法	
高さ(延長時)	428.3 mm (16.86インチ)
高さ(圧縮時)	381.5 mm (15.02インチ)
幅	268.0 mm (10.55インチ)
奥行き	185.0 mm (7.28インチ)
重量	
重量(パッケージ含む)	9.7 kg (21,49 ポンド)
重量(組み立てスタンドとケーブル含む)	7.2 kg (15,96 ポンド)
重量(組み立てスタンドなし) (壁取り付けまたはVESAマウントを考慮。ケーブルなし)	5.1 kg (11,20 ポンド)
組み立てスタンドの重量	1.8 kg (3,95 ポンド)
ミドルフレームグロス	2-4
フロントベゼルグロス	2-4



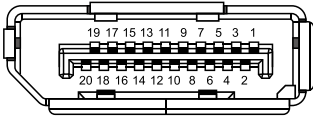
環境特性

モデル	P2721Q
準拠規格	
<ul style="list-style-type: none">• エネルギースター認定モニター• 該当する場合はEPEATに登録。EPEAT登録は国によって変わります。国別の登録状況につきましては、www.epeat.net を参照してください。• RoHS互換• TCO認定ディスプレイ• BFR/PVCフリーモニター(外部ケーブルを除く)• NFPA 99の漏れ電流要件を満たしています。• ヒ素なしのガラスおよび水銀なしパネルのみ使用	
温度	
動作	0°C～40°C(32°F～104°F)
非動作 保管/出荷時	-20°C～60°C(-4°F～140°F)
湿度	
動作	10%から80%(結露しない)
非動作 保管/出荷時	5%から90%(結露しない)
高度	
動作	5,000 m (16,404 ft) (最大)
非動作	12,192 m (40,000 ft) (最大)
熱出力	<ul style="list-style-type: none">• 470.6 BTU/時(最大)• 121.4 BTU/時(標準)



ピンアサイン

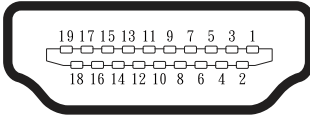
DisplayPortコネクタ



ピン番号	接続された20ピン側シグナルケーブル
1	ML3 (n)
2	GND
3	ML3 (p)
4	ML2 (n)
5	GND
6	ML2 (p)
7	ML1 (n)
8	GND
9	ML1 (p)
10	ML0 (n)
11	GND
12	ML0 (p)
13	GND
14	GND
15	AUX (p)
16	GND
17	AUX (n)
18	ホットプラグ検出
19	Re-PWR
20	+3.3 V DP_PWR



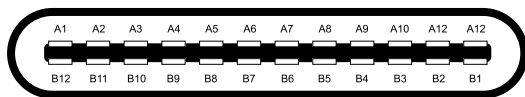
HDMIコネクタ



ピン番号	接続された19ピン側 シグナルケーブル
1	TMDSデータ2+
2	TMDSデータ2シールド
3	TMDSデータ2-
4	TMDSデータ1+
5	TMDSデータ1シールド
6	TMDSデータ1-
7	TMDSデータ0+
8	TMDSデータ0シールド
9	TMDSデータ0-
10	TMDSクロック+
11	TMDSクロックシールド
12	TMDSクロック
13	CEC
14	留保(デバイスN.C.)
15	DDCクロック (SCL)
16	DDCクロック(SDA)
17	DDC/CECグラウンド
18	+5Vパワー
19	ホットプラグ検出



USB Type-Cポート



ピン	信号	ピン	信号
A1	GND	B12	GND
A2	SSTXp1	B11	SSTXp1
A3	SSTXn1	B10	SSTXn1
A4	VBUS	B9	VBUS
A5	CC1	B8	SSU2
A6	Dp1	B7	Dn1
A7	Dn1	B6	Dp1
A8	SBU1	B5	CC2
A9	VBUS	B4	VBUS
A10	SSRXn2	B3	SSRXn2
A11	SSRXp2	B2	SSRXp2
A12	GND	B1	GND




プラグアンドプレイ機能

プラグアンドプレイ対応のシステムであれば、どのようなシステムにもモニターを設置することができます。モニターは、ディスプレイデータチャンネル(DDC)プロトコルを使用したコンピュータシステムに拡張ディスプレイ識別子データ(EDID)を自動的に提供し、システム自体を設定してモニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動的に行われますが、必要に応じて異なる設定を選択することができます。モニターの設定変更は、[モニターの操作](#)を参照してください。

ユニバーサルシリアルバス(USB)インタフェース

本セクションでは、モニターで使用できるUSBポートに関する情報を説明します。

 **注記:**本モニターは、SuperSpeed USB 5Gbps(USB 3.2 Gen1)とHigh-Speed USB 2.0に対応しています。

SuperSpeed USB 5Gbps (USB 3.2 Gen1)

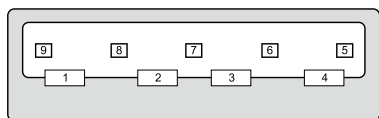
転送速度	データレート	最大電力サポート(各ポート)
超高速	5 Gbps	4.5 W
高速	480 Mbps	4.5 W
フルスピード*	12 Mbps	4.5 W

USB 2.0

転送速度	データレート	最大電力サポート(各ポート)
高速	480 Mbps	2.5 W
フルスピード*	12 Mbps	2.5 W
低速	1.5 Mbps	2.5 W



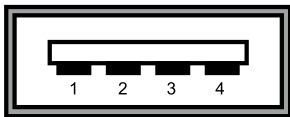
USB 3.2 Gen1 (5Gbps) ダウンストリームポート




ピン番号	信号
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND
5	StdA_SSRX-
6	StdA_SSRX+
7	GND_DRAIN
8	StdA_SSTX-
9	StdA_SSTX+
10	シールド




USB 2.0ダウンストリームポート



ピン番号	コネクタの4ピン側
1	VCC
2	DMD
3	DPD
4	GND

 **注記:** USB 3.2 Gen1 (5Gbps) 機能は、USB 3.2 Gen1 (5Gbps) 対応のコンピュータで利用できます。

 **注意:** モニターのUSBポートは、モニターの電源が入っているとき、または省電力モードのときのみ動作します。省電力モードでは、USBケーブル (Type-C to Type-C) が接続されていれば、USBポートは正常に動作します。それ以外の場合は、USBのOSD設定に従ってください。設定が「スタンバイ時にオン」になっている場合、USBは正常に動作し、それ以外の場合はUSBは無効になります。モニターの電源を切ってから電源を入れると、接続されている周辺機器が通常の機能を再開するまでに数秒かかる場合があります。

LCDモニター品質とピクセルポリシー

液晶モニターの製造工程では、液晶モニターの表示品質や使い勝手に影響を与えないような、目に見えにくい不変の状態ですべてのピクセルが固定されてしまうことがよくみられます。Dellのモニター品質およびピクセルポリシーの詳細につきましては、www.dell.com/support/monitors を参照してください。



メンテナンスガイドライン

モニターの清掃

△**注意:** モニターを清掃する前に、**安全上の注意**をお読みになり、それに従ってください。

△**危険:** モニターを清掃する前に、**コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いて下さい。**

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用して下さい。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないで下さい。
- モニターをクリーニングするには、わずかに湿らせた暖かい布を使用します。乳状のフィルムがプラスチック表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないで下さい。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。
- モニターは注意して取り扱いして下さい。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。



モニターの設定

スタンドの取り付け

📌注記: 出荷時、スタンドは取り付けられていません。

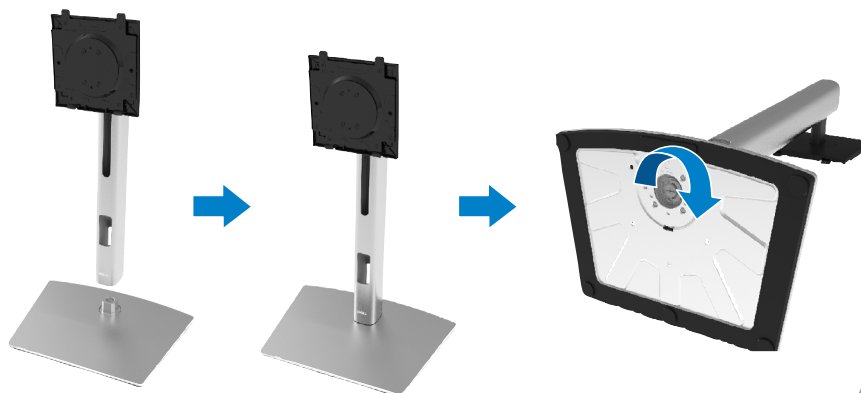
📌注記: 次の説明は、モニターに同梱されているスタンドを取り付ける場合にのみ適用されます。他のソースから購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに同梱されていたセットアップ手順に従ってください。

モニタースタンドを取り付ける:

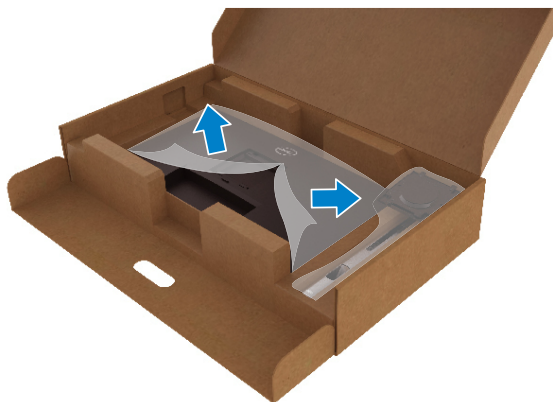
1. カートンのフラップの指示に従って、スタンドを固定しているトップクッションからスタンドを取り外します。
2. 包装クッションからスタンドライザーとスタンドベースを取り外します。



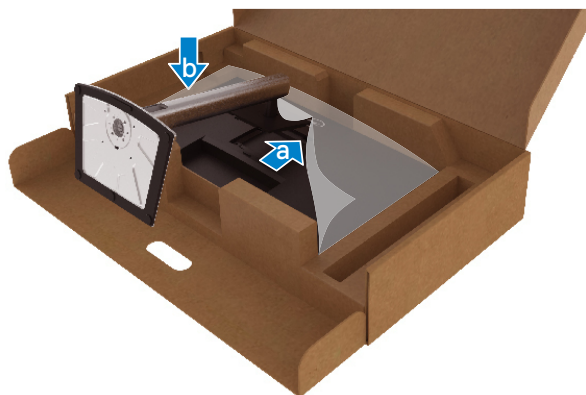
3. スタンドベースブロックをスタンドスロットに完全に挿入します。
4. ネジのハンドルを持ち上げ、ネジを時計回りに回します。
5. ネジを完全に締めたら、ネジハンドルを凹部内で平らに折り曲げます。



6. 図のようにPEバッグを持ち上げて、スタンドアセンリー用のVESAエリアを露出させます。



7. モニターにスタンドを取り付けます。
- a. スタンド上部の2つのタブをモニター背面の溝にはめ込みます。
 - b. スタンドを所定の位置にカチッと音がするまで押し下げます。

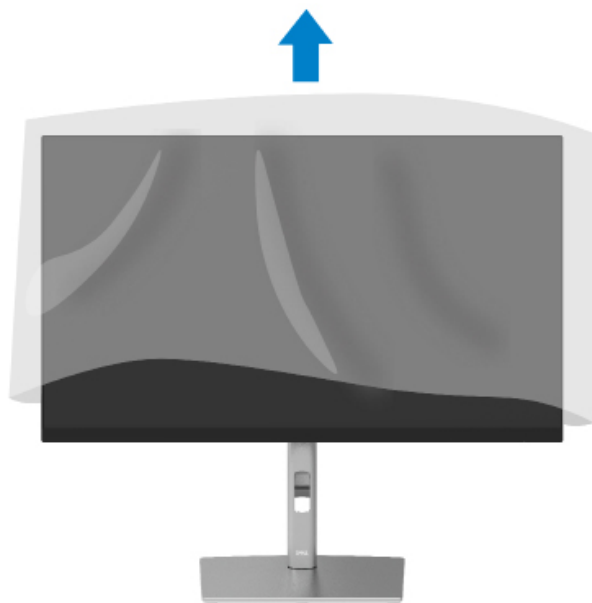


8. モニターを直立させます。



注記: モニターが滑ったり、落下したりしないように注意して持ち上げてください。

9. モニターからPE袋を取り出します。



モニターの接続

⚠危険:このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従って下さい。

📌注記:Dellのモニターは、Dellが提供するインボックスケーブルで最適に動作するように設計されています。Dellは、Dell以外のケーブルを使用した場合の映像の品質と性能を保証いたしません。

📌注記:ケーブルを接続する前に、ケーブル管理スロットにケーブルを通してください。

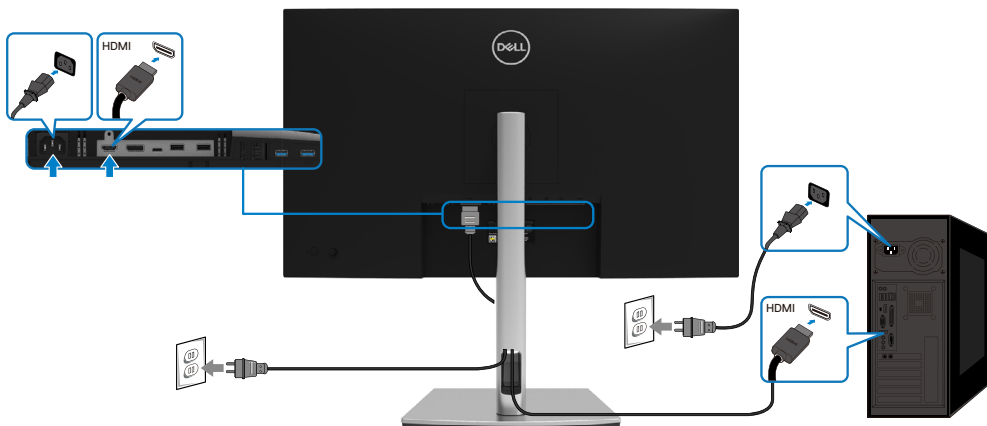
📌注記:すべてのケーブルを同時にコンピュータに接続しないでください。

📌注記:この図は例示のためにのみ使われています。パソコンの外観は異なる場合があります。

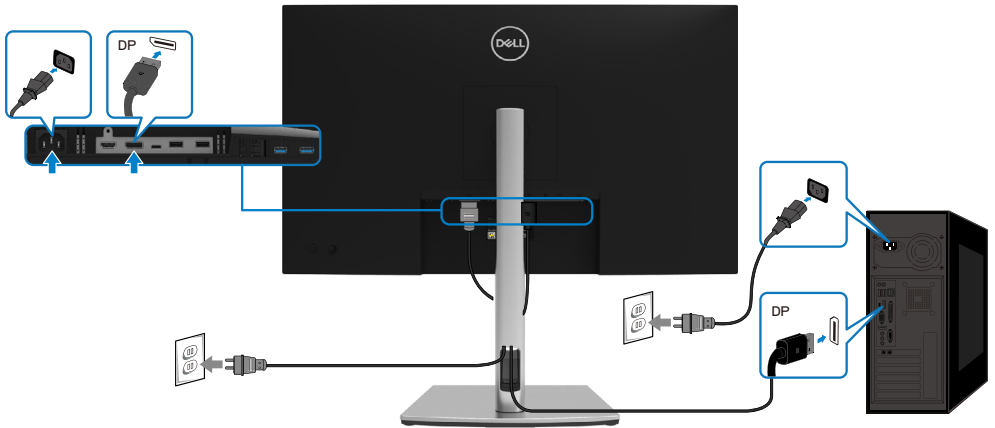
モニターをコンピューターに接続するには:

1. コンピュータの電源を切り、電源ケーブルを外します。
2. モニターからDisplayPort、HDMI、またはType-Cケーブルをコンピュータに接続します。
3. モニターの電源を入れます。
4. モニターのOSDメニューで正しい入力ソースを選択し、コンピュータの電源を入れます。

HDMIケーブル(オプション)の接続



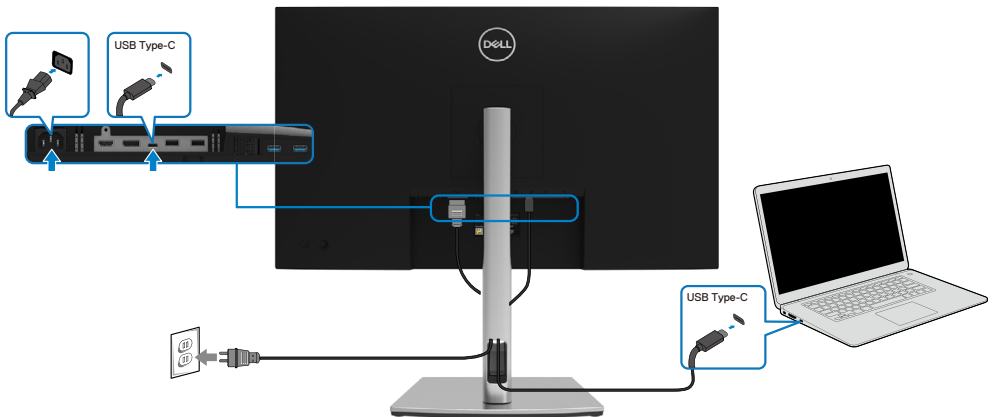
DisplayPort(DisplayPort to DisplayPort)ケーブルの接続



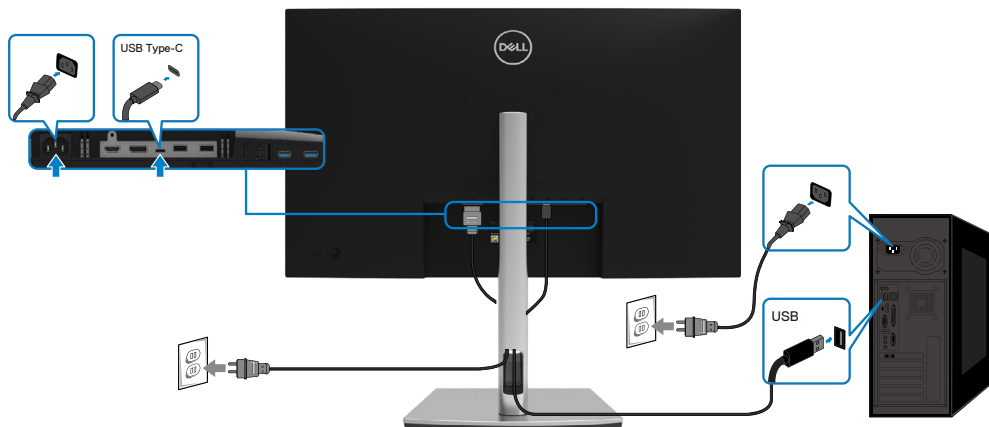
USB Type-Cケーブル(C to C)の接続

お使いのモニターのUSB Type-Cポート:

- USB Type-CまたはDisplayPort 1.2として交互に使用できます。
- 最大65WプロファイルのUSB Power Delivery (PD)をサポートしています。



USB Type-Cケーブル(C to A)の接続



ケーブルの整理

モニターとパソコンに必要なケーブルをすべて接続した後、(ケーブルの接続については [モニターの接続](#) を参照してください)、上記のようにケーブルを整理してください。



モニタースタンドの取り外し

注記: スタンドを取り外す際に液晶画面に傷がつかないように、モニターを柔らかく清潔な面に置いてください。

注記: 次の説明は、モニターに同梱されているスタンドを取り付ける場合にのみ適用されます。他のソースから購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに同梱されていたセットアップ手順に従ってください。



スタンドを取り外す:

1. 柔らかい布かクッションの上にモニターを置きます。
2. スタンドのリリースボタンを押し下げます。
3. スタンドを持ち上げてモニターから取り外します。



VESAウォール取り付け(オプション)



(ねじ寸法: M4 x 10 mm).

VESA対応の壁掛けキットに付属の説明書を参照してください。

1. モニターパネルを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
2. 台を取り外します。([モニタースタンドの取り外し](#)を参照してください)
3. プラスドライバーを使用して、プラスチックカバーを固定している4本のネジを取り外します。
4. 壁面取付キットからモニターに取付金具を取り付けます。
5. モニターを壁に取り付けます。詳細につきましては、壁取り付けキットに同梱されている説明書を参照してください。

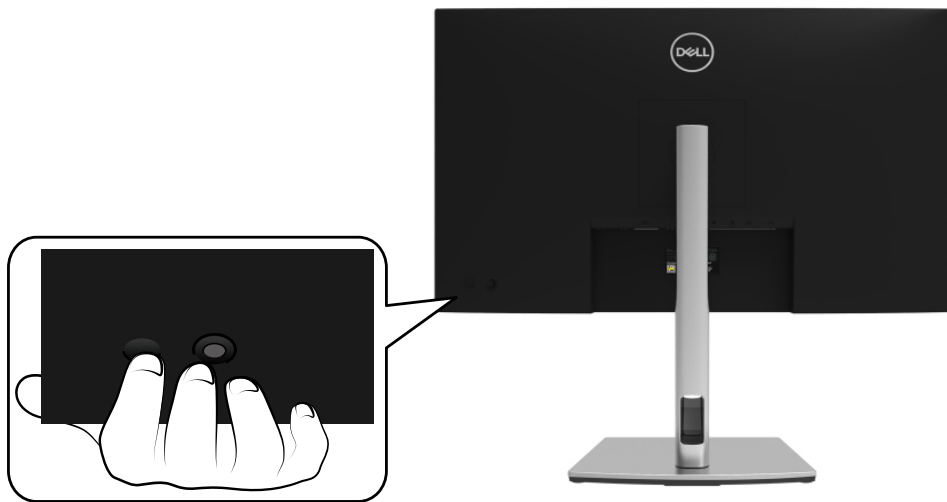
注記: UL、CSA、GSに準拠した壁掛け金具で、最低20.4kgの重量または耐荷重がある場合のみ使用します。



モニターの操作

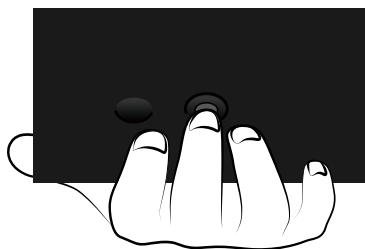
モニターの電源をオン

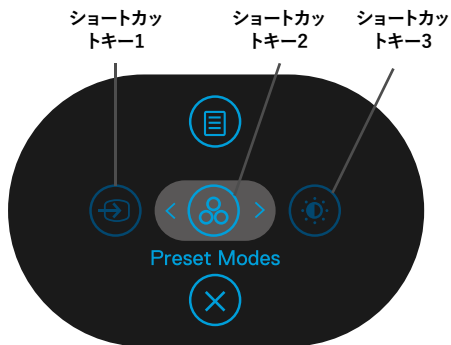
電源ボタンを押して、モニターの電源をオンにします。








バックパネルの操作方法

モニター背面のジョイスティックを使って設定を調整します。





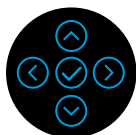
次の表では、ジョイスティックについて説明します。

ジョイスティック	説明
1  ショートカットキー/入カソース	このボタンを使用して、モニターに接続されている可能性のあるビデオ信号のリストから選択します。
2  ショートカットキー/プリセットモード	このボタンを使用して、パーセットカラーモードのリストから選択します。
3  ショートカットキー/輝度/コントラスト	輝度とコントラストメニューに直接アクセスできます。
4  メニュー	MENUボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動します。 メニューシステムへのアクセス を参照してください。
5  終了	このボタンを使ってOSDメインメニューを終了します。



バックパネルボタン

画像の設定を調整するには、モニターの前面にあるボタンを使用します。




ジョイスティック		説明
1	⤴ 上	OSDメニューでアイテムを調節(範囲を広げる)には、 上 ボタンを使用します。
2	⤵ 下	OSDメニューでアイテムを調節(範囲を狭める)には、 下 ボタンを使用します。
3	⤶ 左	メニューリストのすべての最初のレベルでは、 左 矢印でOSDメニューを退出/終了とします。
4	⤷ 右	メニューリストの最初のレベルを除く他のすべてのレベルでは、 右 矢印で次のレベルに移動します。
5	☑ OK	この OK ボタンを使用して選択を確定します。

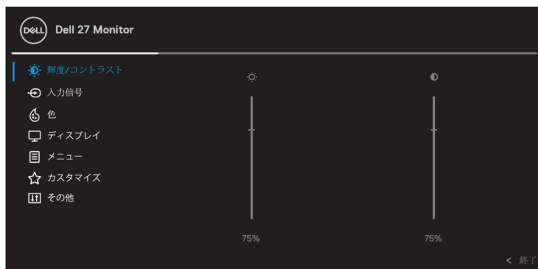






オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用

メニューシステムへのアクセス







注記:設定を変更してから別のメニューに進んだりOSDメニューを終了したりした場合、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してからOSDメニューが消えるまで待っていた場合でも、変更は保存されます。

1.  アイコンを選択してOSDを起動し、メインメニューを表示します。



2.  または  ボタンを押して、設定オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。モニターで利用できるすべてのオプションの完全なリストについては、次の表を参照してください。
3.  または  ボタンを1回押して、ハイライトされたオプションを有効にします。

注記:選択したメニューによって表示される方向ボタン(およびOKボタン)が異なる場合があります。使用可能なボタンを使って選択してください。

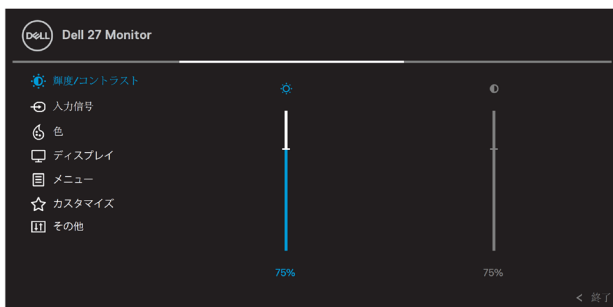
4.  または  を押して、希望のパラメータを選択します。
5.  を押してサブメニューに入り、 または  指向性ジョイスティックにより、メニューのインジケータに従って、変更を行います。
6.  を選択するとメインメニューに戻ります。





Brightness/
Contrast(輝
度/コントラ
スト)

このメニューを使用して**輝度/コントラスト**の調整を行います。



輝度

輝度はバックライトの輝度を調整します。

⬆️ボタンを押すと輝度が上がり、⬇️ボタンを押すと輝度が下がります(最小0 / 最大100)。

コントラスト

最初に**輝度**を調整し、それ以上の調整が必要な場合は**コントラスト**のみを調整します。


⬆️ボタンを押すとコントラストが上がり、⬇️ボタンを押すとコントラストが下がります(最小0 / 最大100)。


コントラスト機能は、モニター画面の暗さと明るさの差の度合いを調整します。




 **Input Source(入力ソース)** 入力ソースメニューを使用して、モニターに接続するビデオ信号を選択します。



***USB-C®(65 W)** USB-Cコネクタを使用している場合は、**USB-C**入力を選択します。 ボタンを押して選択を確定します。

DP DisplayPort コネクタを使用している場合は、**DP**入力を選択します。 ボタンを押して選択を確定します。

HDMI HDMI端子を使用している場合は、**HDMI**入力を選択します。 ボタンを押して選択を確定します。

Auto Select(自動選択) この機能をオンにすると、使用可能な入力ソースをスキャンすることができます。

Auto Select for USB-C(USB-Cの自動選択) USB-C の自動選択を設定する：

- **複数の入力を促す**：Switch to USB-C Video Inputメッセージを常に表示し、ユーザーが切り替えるかどうかを選択できるようにします。
- **はい**：USB-Cが接続されている間は、モニターは常にUSB-Cビデオに切り替えます。
- **いいえ**：モニターは、他の利用可能な入力から USB-C ビデオに自動的に切り替わりません。

Rename Inputs(入力名の変更) 各入力ソースの名前を変更できます。

Reset Input Source(入力ソースのリセット) モニターの入力設定を工場出荷時の設定に戻します。

 **注**：*USB Type-C®とUSB-C®はUSB Implementers Forumの登録商標です。





Color(色)

カラーメニューを使用して、カラー設定モードを調整します。



Preset Modes(プリセットモード)

プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。



- **標準**: モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。
- **コンフォートビュー**: 画面から発せられるブルーライトのレベルを低下させ、目に快適な視聴を可能にします。

危険: モニターからのブルーライト発光による長期的な影響で、デジタル眼精疲労、眼精疲労、眼の損傷などの人身事故を引き起こすおそれがあります。

また、長時間モニターを使用すると、首、腕、背中、肩など体の一部に痛みが生じるおそれがあります。



- Preset Modes(プリセットモード)** 長時間のモニター使用から生じる眼精疲労および首/腕/背中/肩の痛みのリスクを低減するために、以下を提案します：
1. 眼から約20～28インチ(50～70cm)に画面を設定します。
 2. モニターを使って作業するときは、頻繁に瞬きをして、眼に潤いを与えます。
 3. 2時間毎に20分間の休憩を定期的または頻繁とります。
 4. 休憩中は、モニターから眼を離し、少なくとも20秒間、20フィート離れた物体を凝視します。
 5. 休憩中は、ストレッチを行い、首/腕/背中/肩の緊張をほぐします。
- **動画**: 動画用のカラー設定を読み込みます。
 - **ゲーム**: ほとんどのゲームアプリケーション用のカラー設定を読み込みます。
 - **ウォーム**: 色温度を下げます。画面は赤/黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。
 - **クール**: 色温度を上げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。
 - **カスタムカラー**: 手動でカラー設定を調整することができます。矢印ボタンを使って3色(R、G、B)の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。
-



Input Color
Format(入力
カラー形式)

ビデオ入力モードを以下に設定可能です。

- **RGB**: USB-C、DisplayPort、またはHDMIケーブルを使用してモニターをコンピュータ(またはメディアプレーヤー)に接続する場合は、このオプションを選択します。
- **YPbPr**: メディアプレーヤーが YPbPr 出力のみをサポートしている場合は、このオプションを選択します。

⓪ ボタンを押して選択を確定します。



色合い

この機能は、ビデオ画像の色を緑または紫に変えることができます。これは、望ましい未使用の色調を調整するために使用されます。⓪ または ⓪ で、色相を0から100の間で調整します。

注意: 色相調整は、**動画**または**ゲーム**のプリセットモードを選択した場合のみ調整できます。

彩度

この機能は、ビデオ画像の彩度を調整できます。⓪ または ⓪ により、0から100までの間で彩度を調整します。

注意: 彩度調整は、**動画**または**ゲーム**のプリセットモードを選択した場合のみ調整できます。

Reset Color
(色のリセット)

モニターのカラー設定を工場出荷時の設定にリセットします。



アイ メニューとサブ 説明
コン メニュー

 Display(ディスプレイ) ディスプレイメニューで画像を調整します。



Aspect Ratio (アスペクト比) 画像の比率を**ワイド16:9**、**4:3**、または**5:4**に調整します。

Sharpness (シャープネス) これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。
⬆️または⬇️を使用して、シャープネスを0-100で調整します。

Response Time(応答時間) 応答時間を **標準**または**速い**に設定します。

Reset Display(ディスプレイのリセット) すべての表示設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。

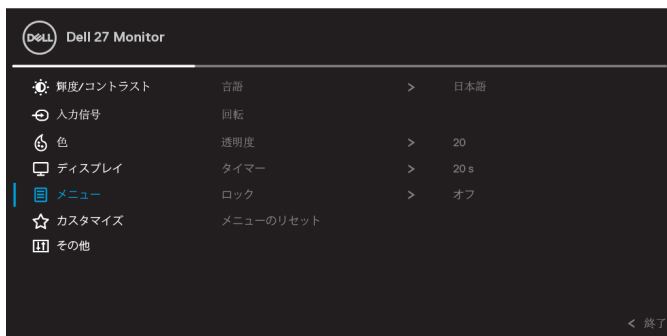


アイメニューとサブメニュー



Menu(メニュー)

このOSDの言語、画面にメニューが残る時間など、OSD設定を調整するにはこのオプションを選択します。



Language(言語)

OSD表示を8ヶ国語(英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語)のいずれかに設定します。

Rotation(回転)

OSDを反時計回りに90度、反時計回りに90度回転させます。**ディスプレイの回転**に従ってメニューを調整することができます。

Transparency(透過性)

このオプションを選択すると、メニューの透明度を および ボタンで変更することができます(最小 0 / 最大 100)。

Timer(タイマー)

最後にボタンを押した後、OSDがアクティブな状態を維持する時間を設定します。

または で、スライダーを5秒から60秒まで1秒単位で調整することができます。



Lock(ロック) モニターの操作ボタンをロックすることで、操作ボタンへのアクセスを防ぐことができます。また、複数のモニターを横に並べて設定した場合に、誤って起動してしまう事態を防止することができます。



- **メニューボタン**: 電源ボタンを除くすべてのメニュー/機能ボタンはロックされており、ユーザーはアクセスできません。
 - **電源ボタン**: 電源ボタンのみロックされ、ユーザーはアクセスできません。
 - **メニュー + 電源ボタン**: メニュー/機能ボタンと電源ボタンの両方がロックされており、ユーザーはアクセスできません。
- デフォルトでは**無効**に設定されています。

注意: ボタンのロックを解除するには、上下または左右方向に4秒間長押しします。

Reset Menu (メニューのリセット) すべてのOSD設定を工場出荷初期値にリセットします。





Personalize(個人用設定)

このオプションを選択すると、3つのショートカットキーと電源LEDインジケーター機能を設定することができます。



Shortcut Key 1 (ショートカットキー-1)

プリセットモード、輝度/コントラスト、入力ソース、アスペクト比、回転、表示情報から機能を選択し、ショートカットキーとして設定することができます。

Shortcut Key 2 (ショートカットキー-2)

Shortcut Key 3 (ショートカットキー-3)

Power Button LED(電源ボタンLED)

エネルギーを節約するために電源LEDインジケータをオンまたはオフに設定することができます。

USB-C Charging

モニターの電源オフ時に、**USB-C充電常時オン**機能を有効にするかどうかを設定します。

65 W(USB-C充電) 65 W

注意: モニターでこのオプションを有効にすると、モニターの電源がオフの場合でも、USB-Cケーブル(C to C)を使ってノートPCを充電することができます。

Other USB Charging(その他のUSB充電)

モニター待機中のUSB-A、USB-Cダウンストリームポートの充電機能の有効・無効を設定します。

注意: このオプションは、以前のモニターファームウェアリビジョンでは「USB」と呼ばれていました。

Reset Personalization(個人設定のリセット)

個人設定メニューのすべての設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。





Others(その他)

このオプションを選択すると、DDC/CIやLCDコンディショニングなどのOSD設定を調整することができます。



Display Info (表示情報)

モニターの現在の設定を表示します。

DDC/CI

DDC/CI(ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス)はお使いのコンピューターのソフトウェアが輝度やカラーバランスなどのモニターディスプレイ設定を行うことを可能にします。この機能を無効にするには、**オフ**を選択します。最高のユーザー体験とモニターの最適なパフォーマンスを得るために、この機能を有効にします。



LCD Conditioning (LCDコンディショニング)

この機能は残像の軽微な問題を低減することを助けます。残像の程度によっては、プログラムの実行に時間がかかる場合があります。この機能を有効にするには、**オン**を選択します。



Firmware (ファームウェア) ファームウェアバージョンです。

Service Tag (サービスタグ)

お使いのモニターのサービスタグを表示します。この文字列は、電話サポートの検索、保証状況の確認、DellのWebサイトでのドライバの更新などの際に必要になります。

Reset Others (その他の設定のリセット)

その他メニューのすべての設定を工場出荷時の設定値に戻します。

Factory Reset (工場リセット)

すべての設定値を工場出荷時の初期設定に戻します。これらは、エネルギースター®試験の設定でもあります。




OSD警告メッセージ

モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。



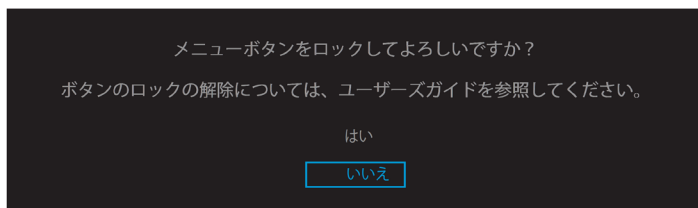
これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが対応している水平および垂直周波数については、[モニターの仕様](#)を参照してください。推奨モードは3840 x 2160です。


 **注記:** 接続されている入力信号によっては、メッセージが若干異なる場合があります。

DDC/CI 機能が無効になる前に、以下のメッセージが表示されます。



ロック機能が有効になる前に、以下のメッセージが表示されます。



 **注記:** 選択した設定により、メッセージの内容が若干異なる場合があります。



モニターが省電力モードになると、次のメッセージが表示されます。

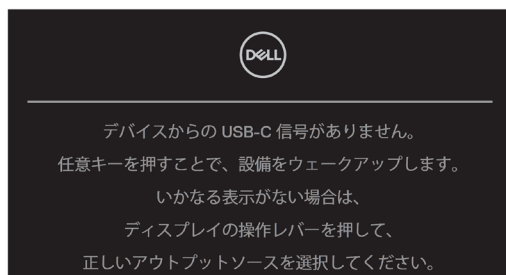


コンピュータを起動し、モニターを起動して**OSD**にアクセスしてください。

注記: 接続されている入力信号によっては、メッセージが若干異なる場合があります。

OSD は通常の動作モードでのみ機能します。アクティブオフモード中に電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力に応じて以下のメッセージが表示されます。

コンピュータとモニターを起動して、**OSD**にアクセスしてください。



注記: 接続されている入力信号によっては、メッセージが若干異なる場合があります。

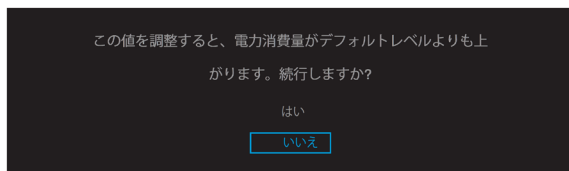
USB-C、DP、HDMI のいずれかの入力を選択し、対応するケーブルが接続されていない場合は、以下のようなフローティングダイアログボックスが表示されます。



注記: 接続されている入力信号によっては、メッセージが若干異なる場合があります。

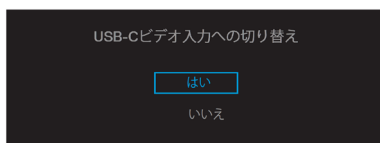


下記の電源警告メッセージは、輝度レベルを初期値以上に調整する際、初めて**輝度**機能の使用時に適用されます。

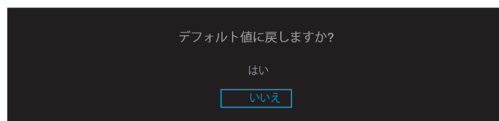


次の条件でDPオルタネートモード対応のケーブルをモニターに接続した場合、メッセージが表示されます。

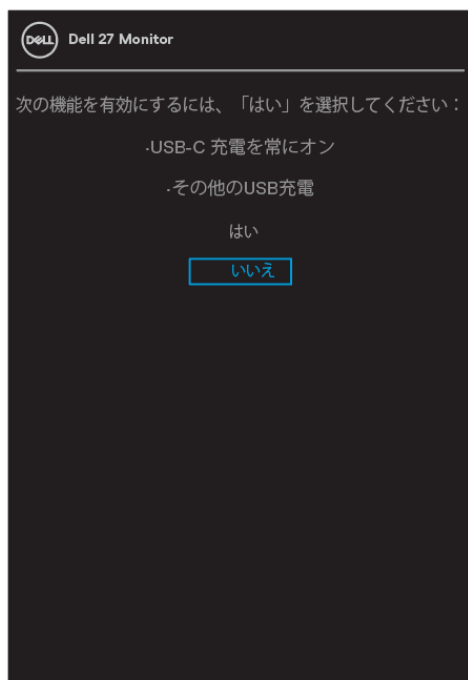
- **USB-Cの自動選択**が**マルチ入力プロンプト**に設定されている場合。
- **USB-Cケーブル**をモニターに接続している場合。



工場出荷時リセットを選択すると、次のメッセージが表示されます。



「はい」を選択して初期設定にリセットすると、次のメッセージが表示されます。



詳細につきましては、[トラブルシューティング](#)を参照してください。



最大解像度の設定

モニターの最大解像度を設定します。

Windows® 7、Windows® 8、Windows® 8.1の場合：

1. Windows® 8 と Windows® 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。
3. **画面解像度**のドロップダウンリストをクリックして、**3840 x 2160**を選択します。
4. **OK**をクリックします。

Windows® 10の場合：

1. デスクトップを右クリックし、**表示設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
3. **解像度**のドロップダウンリストをクリックして、**3840 x 2160**を選択します。
4. **適用**をクリックします。

オプションの3840 x 2160が表示されない場合、グラフィックドライバを更新する必要があります。お使いのコンピューターによって、次の手順の1つを完了します。

Dellデスクトップまたはポータブルコンピューターをお使いの場合：

- www.dell.com/supportにアクセスし、サービスタグを入力して、お使いのグラフィックカードの最新ドライバをダウンロードしてください。

Dell以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- お使いのコンピューターのサポートサイトに行き、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。
- お使いのグラフィックカードのWebサイトに行き、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。

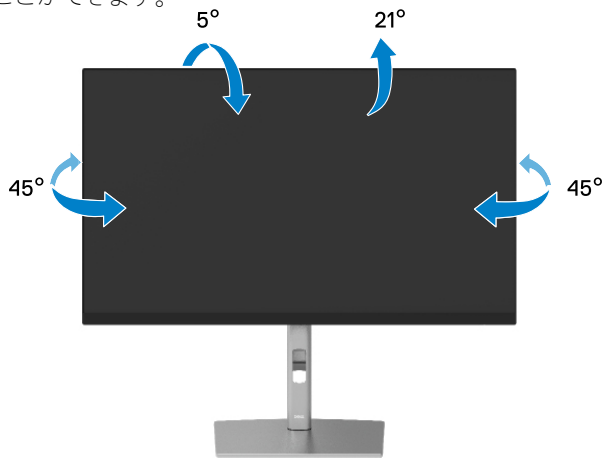


チルト、スイベル、垂直延長の使用

注記: 次の説明は、モニターに同梱されているスタンドを取り付ける場合にのみ適用されます。他のソースから購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに同梱されていたセットアップ手順に従ってください。

チルト、スイベル

モニターにスタンドが付いており、モニターを傾けたり、回転させることで、最も快適な視野角を確保することができます。



注記: 出荷時、スタンドは取り付けられていません。

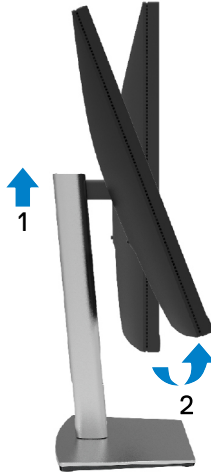
垂直延長

注記: スタンドは最大150mm縦に伸びます。以下の図は、スタンドを縦に伸ばす方法を示しています。

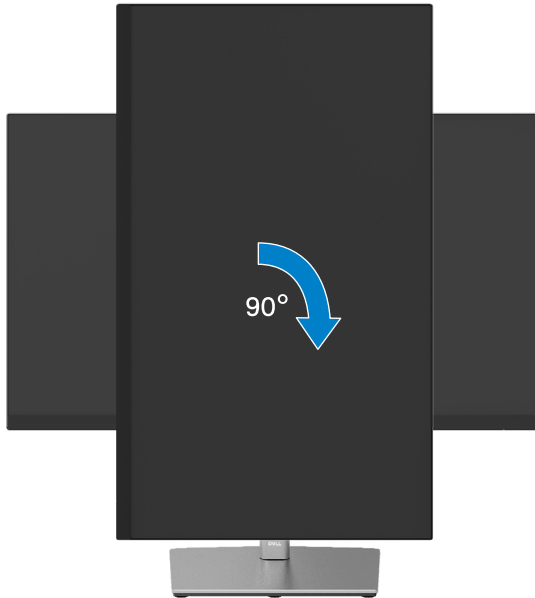


モニターの回転

モニターを回転させる前に、モニターを完全に垂直し(垂直延長)、モニターの下端に当たらないように上方向に傾けます。



時計回りに回転させる



反時計回りに回転させる




- 注意: Dellコンピュータでディスプレイの回転機能(横向き/縦向き表示)を使用するには、このモニタに含まれていない最新のグラフィックドライバーが必要となります。グラフィックドライバーをダウンロードするには、www.dell.com/support にアクセスし、最新のドライバーのアップデートについては、ビデオドライバーのダウンロードを参照してください。
- 注記: 縦置き表示モードに入っているとき、グラフィックを大量に使用するアプリケーション(3Dゲームなど)ではパフォーマンスの低下を見ることがあります。




システムの回転表示設定の調整

モニターを回転させた後、以下の手順でシステムの回転表示設定を調整します。

 **注記:** Dell以外のコンピュータでモニターを使用している場合は、グラフィックドライバのウェブサイトまたはコンピュータメーカーのウェブサイトで、ディスプレイ上の「コンテンツ」を回転させる方法についての情報を取得してください。

ディスプレイの回転設定を調整する:

1. デスクトップ上で右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
2. **設定**タブを選択し、**詳細**をクリックします。
3. ATI グラフィックカードの場合は、**回転**タブを選択し、優先する回転を設定します。
4. NVIDIAグラフィックスカードの場合は、**NVIDIA**タブをクリックし、左側のコラムで **NVRotate**を選択し、優先する回転を選択します。
5. Intel® グラフィックカードを使用している場合は、**Intel**グラフィックタブを選択し、**グラフィックのプロパティ**をクリックし、**回転**タブを選択してから、優先する回転を設定します。

 **注記:** 回転オプションが表示されない場合や正しく動作しない場合は、www.dell.com/support にアクセスして、お使いのグラフィックカードの最新ドライバをダウンロードしてください。



トラブルシューティング

⚠ 危険:このセクションの手順を始める前に、**安全上の注意**に従ってください。

セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行して下さい。

1. コンピュータとモニターの両方をオフにします。
2. コンピュータからビデオケーブルを抜きます。
3. モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を検出できないのに正しく作動している場合、次のダイアログボックスが(黒を背景にした)オンスクリーンに表示されます。セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。また、選択した入力によっては、以下に示されるダイアログの1つが画面を連続してスクロール表示されます。



または



または



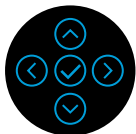
4. このボックスは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常のシステム操作時に表示されます。
5. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

先の手順を使用しても、モニター画面がブランクのままの場合、モニターは正しく機能していますので、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックして下さい。





ビルトイン診断

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。



ビルトイン診断を実行するには：

1. 画面が汚れていないことを確認します(画面の表面に埃がないこと)。
2. 上下方向または左右方向を4秒間長押しして、ポップアップメニューが表示されるのを待ちます。
3. 上下方向で  を選択し、 を押して確認してください。診断プログラムの最初にグレーのテストパターンが表示されます。
4. 注意して画面の異常を調べます。
5. 検査パターンを変更するには、上または下または左または右キーを選択します。
6. 手順4と5を繰り返して、赤、緑、青、黒、白、テキスト画面を検査します。
7. 白色のテスト画面で白色の均一性をチェックし、白色に緑色/赤みがなかったか確認します。
8. 上/下または左/右キーを押して、診断プログラムを終了します。



共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
ビデオなし/ 電源LEDがオフ	映像なし	<ul style="list-style-type: none">モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。電源ボタンが完全に押されていることを確認します。入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。
ビデオなし/ 電源LEDがオン	画像または輝度が ない	<ul style="list-style-type: none">OSDから輝度とコントラストコントロールを上げます。モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。ビルトイン診断を実行します。入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。
HDMI/ DisplayPort/ USB-Cポートで ビデオなし	ポートで何かのド ングル/ドッキング デバイスに接続し た際、ノートPCから Thunderboltケーブ ルを抜き差ししても 映像が出ない	<ul style="list-style-type: none">ドングル/ドッキングデバイスからHDMI/DisplayPort/USB-Cケーブルを抜き、ドッキングThunderboltケーブルをノートPCに差し込みます。7秒後にHDMI/DisplayPort/USB-Cケーブルを差し込みます。
ピクセル抜け	LCDスクリーンにス ポットがあります。	<ul style="list-style-type: none">電源を入れ直します。ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細につきましては、Dellサポートサイト：www.dell.com/support/monitorsを参照してください。



一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
スタックオンピクセル	LCDスクリーンに明るいスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れ直します。 ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。 Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細につきましては、Dellサポートサイト:www.dell.com/support/monitorsを参照してください。
輝度の問題	画像が暗すぎるまたは明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時の設定に戻します。 OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。
同期化問題点	画面が乱雑または乱れている	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時の設定に戻します。 モニターのセルフテスト機能のチェックを行い、セルフテストモードでスクランブル画面が表示されていないか確認します。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全上の問題	煙または火花が見える	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。 Dellにすぐにご連絡下さい。
時々とぎれる問題	モニターがオン/オフの不調	<ul style="list-style-type: none"> モニターをコンピュータに接続するビデオケーブルが正しく接続されていることを確認します。 モニターを工場出荷時の設定に戻します。 モニターのセルフテスト機能のチェックを行い、セルフテストモードで断続的な問題が発生していないか確認します。
色が出ない	画像に色が無い	<ul style="list-style-type: none"> モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 モニターをコンピュータに接続するビデオケーブルが正しく接続されていることを確認します。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。
色がおかしい	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> カラーメニューOSDのプリセットモードの設定をアプリケーションに応じて変更します。 カラーメニューOSDのカスタムカラーでR/G/B値を調整します。 ビルトイン診断を実行します。



一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	静止画像の薄い影が画面上に表示される	<ul style="list-style-type: none">• 画面が数分間何も操作されないと、画面表示がオフになります。Windowsの電源オプションやMacの省エネルギー設定で調整できます。• 代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。



製品固有問題

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。	<ul style="list-style-type: none">ディスプレイメニューOSDのアスペクト比の設定を確認します。モニターを工場出荷時の設定に戻します。
背面パネルのジョイスティックでモニターを調整できない	OSDが画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none">モニターの電源を切り、電源ケーブルを抜き、プラグを戻してからモニターの電源を入れてください。OSDメニューがロックされている場合があります。ロックを解除するには、上下または左右方向を4秒間押し続けます。
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	画像なし、LEDライトが白い	<ul style="list-style-type: none">信号源を確認します。マウスを動かすかキーボードのキーをどれか押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。信号ケーブルが正しく接続されているか確認します。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直します。コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。
画像が全画面に表示されない	画像が画面の縦横すべてを使って表示されない	<ul style="list-style-type: none">DVDの異なるビデオ形式(アスペクト比)のため、モニターは全画面表示しません。ビルトイン診断を実行します。
コンピュータやノートPCなどにUSB-C接続を使用した場合、画像が表示されない	黒い画面	<ul style="list-style-type: none">デバイスのUSB-CインターフェイスがDPの代替モード対応かどうか確認してください。デバイスが65W以上のパワー充電を要求していることを確認してください。デバイスのUSB-CインターフェイスがDP代替モードに対応していません。Windowsをプロジェクションモードに設定します。USB-Cケーブルが損傷していないかどうか確認してください。



一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
USB-C でコンピュータ、ノートPC等使用する場合、充電できない	充電できない	<ul style="list-style-type: none"> • デバイスが5 V/9 V/15 V/20 V充電プロファイルのいずれかに対応していることを確認してください。 • ノートPCに65W以上の電源アダプタが必要かどうか確認してください。 • ノートブックに65W以上の電源アダプタが必要な場合、USB-C接続では充電できないことがあります。 • Dellが承認したアダプタまたは製品に付属のアダプタを使用していることを確認してください。 • USB-C ケーブルが損傷していないかどうか確認してください。
コンピュータ、ノートPCなどをUSB-Cで接続しているときに間欠的な充電となる	間欠的な充電	<ul style="list-style-type: none"> • デバイスの最大消費電力が65Wを超えていないか確認してください。 • Dellが承認したアダプタまたは製品に付属のアダプタを使用していることを確認してください。 • USB-C ケーブルが損傷していないかどうか確認してください。
DP接続でPCに接続しても画像が表示されない。	黒い画面	<ul style="list-style-type: none"> • DP標準(DP 1.1aまたはDP 1.2)がご自身のグラフィックカードに認定されていることを確認してください。最新のグラフィックカードドライバをダウンロードしてインストールしてください。 • DP 1.1aグラフィックスカードには、DP 1.2モニターに対応していないものもあります。OSDメニューの入力ソース選択でDPセレクト\odotキーを8秒間長押しして、DP 1.2からDP 1.1aにモニター設定を変更してください。



ユニバーサルシリアルバス(USB)特有の問題

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
USBインターフェイスが作動しない	USB周辺機器が作動しない	<ul style="list-style-type: none">・ モニターの電源がオンになっていることを確認してください。・ アップストリームケーブルをコンピュータに接続し直します。・ USB 周辺機器 (ダウンストリームコネクタ) を再接続します。・ 電源をオフにしてから、モニターの電源を再度オンにします。・ コンピュータを再起動します。・ 外付けポータブルHDDなどのUSBデバイスの中には、より高い電流を必要とするものがあります。
SuperSpeed USB 5Gbps (USB 3.2 Gen1) インターフェイスが遅い	USB 3.2 Gen1 (5Gbps) 周辺機器の動作が遅い、または全く動作しない	<ul style="list-style-type: none">・ お使いのコンピュータがUSB 3.2 Gen1 (5Gbps) に対応していることを確認してください。・ 一部のコンピュータには、USB 3.2 Gen1 (5Gbps)、USB 2.0、USB 1.1ポートがあります。正しいUSBポートを使用していることを確認してください。・ アップストリームケーブルをコンピュータに接続し直します。・ USB 周辺機器 (ダウンストリームコネクタ) を再接続します。・ コンピュータを再起動します。
USB 3.2 Gen1 (5Gbps) デバイスを接続すると、ワイヤレス USB 周辺機器が動作しなくなる	ワイヤレスUSB周辺機器の応答が遅いか、受信機との距離が短くなると動作が遅くなる	<ul style="list-style-type: none">・ USB 3.2 Gen1 (5Gbps) の周辺機器とワイヤレスUSBレシーバーとの距離を長くします。・ ワイヤレスUSBレシーバーをワイヤレスUSB周辺機器にできるだけ近づけてください。・ USB延長ケーブルを使用して、ワイヤレスUSBレシーバーをUSB 3.2 Gen1(5Gbps)ポートからできるだけ離れた場所に設置してください。



付録

危険:安全上の注意

⚠️危険:この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がることがあります。

安全に関する指示については、安全、環境、規制情報 (SERI) を参照してください。

FCC通知(米国のみ)およびその他の規制情報

FCC の通知およびその他の規制情報については、www.dell.com/regulatory_compliance にある規制遵守ウェブサイト参照してください。

Dellへのお問い合わせ

米国内のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355)にお電話下さい。

📄注記:有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

- オンライン技術支援 - www.dell.com/support/monitors
- Dellへのお問い合わせ - www.dell.com/contactdell

エネルギー表示と製品情報シート用のEU製品データベース

P2721Q: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/346005>

